

轉てん

6

2021
June

敬ぎょう

信のとびら

参詣の功德

6月のご奉公のすすめ

6月のお寺の行事予定

4月のご奉公日誌

六角堂で1年間のご奉公を奉告

よろこび＊のお講席風景

「御宝前のお給仕によって感得したよろこび」

私のよろこび

何も無い事の幸せ

肝腫瘍は消えたけど

孫の御本尊拝受

家族が揃うことは少ないけど

家での御看経の御利益

お塔婆の大切さを思う

こどもたちの会

これ一筋という純粹さがものをいう



佛立本旨講妙應寺

モデル：チロ

参詣の功德

鎌倉から佐渡へ母子の旅

夫と別れ幼子を連れた通称「乙御前おとごぜの母」は、日蓮聖人に帰依する熱心な信者でした。日蓮聖人が佐渡に流されると、文永九年五月二十五日、乙御前の母は幼子を連れたまま佐渡を目指します。現代と違い交通も不便、山賊なども出没する道中です。鎌倉か



ら佐渡への旅は、大変苦難に満ちたものだったことでしょう。日蓮聖人は、教えを求めて遙々はるばる訪ねてきた親子の姿をご覧になり、「日本第一の法華経の行者の女人なり。故に

名を一つつけたてまつりて不軽菩薩の義になぞらへん」と称え、「日妙聖人」という最高の名を贈られました。

見習いたい一途な思い

困難な道のりをものともせず、師匠の教えを求めて数か月もかけて尋ねる一途な思いを見習いたいものです。

二〇二一年は、いまだコロナウイルスの影響でお寺の行事も自粛しなければならぬ状況が続いています。お参詣したくてもこの状態では、と

二の足を踏む方も多いと思います。早くコロナウイルスが終息するよう願うばかりです。収束したら、早速に寺参詣してください。

参詣中継を活かしたご奉公

妙應寺では、参詣のできない方に向けて毎朝の勤行をライブ配信しています。スマートフォンをお持ちの方は、LINEグループに登録してライブ配信をご覧ください。ライブ参詣で、いながらにして本堂でのお看経がいただけます。このところ、ライブ参詣でのご利益体験も数多くきかれるようになりました。

ライブ参詣の映像をご奉公に活用している方がいらつしやいます。施設に入所している家族に本堂の映像を見せ一緒に看経を上げる、自宅で療養中の方に、御講のライブ映像をみせてお導師のご法門を拝聴するなどです。ライブ配信を利用して、より多くの方々に離れていてもみなと共にお看経できる喜びを味わってほしいものです。

開導聖人のご教歌には

信心のあるとなしとは参詣をするとせんとに

顕れにけり

とございます。コロナウイルスの蔓延で思うように動けない現状です。ライブ参詣という新しいかたちを利用して、周りの方々に参詣のありがたさを伝えてゆきましよう。

朝の勤行は、七時から八時半です。毎月の甲の御講は、LINEグループに予定を掲載しています。ご自分の教区や連合ではなくても参詣して頂けると大変に結構だと思えます。

6月のご奉公のすすめ

本年度のご奉公テーマ「参詣」

新型コロナウイルス感染がなかなか収束しませんが、感染予防をしっかりと守り、粘り強くお願いしながら、ご奉公成就を目指しましょう。また、こん

な時だからこそ家族にもリモート参詣をすすめ、本堂御宝前にご挨拶してから、一日が始まるありがたさを体験してもらいましょう。

方のために、本堂の様子を毎朝ライブ配信しています。仕事に行く前に本堂にご挨拶する習慣をつけましょう。

【ライブ朝参詣のご利益】

渋谷港教区 Sさん

出勤前はなかなかタイミンダが合いません。しかし、お導師より「ライブ朝参詣をさせていただけと、きつと、ご利益がいただけますよ」というお話を伺い、本堂のお看経が始まる前でも、ご法門前でも、とにかくライブ朝参詣にご挨拶をさせていただけ事にしました。

今月の「随喜轉教」

お寺では、妙應寺ホームページ、YouTube、妙應寺チャンネル、日在メール、ラインライブ参詣などを通じて、お寺の活動内容を、多くの方々に伝えようとしています。子供たちや孫たち、

班内の若い方達にも視聴をすすめてください。また、「災難除滅 当病平癒、病即消滅、一天四海皆帰妙法…」の祈願を子供たちにもあげてもらいましょう。

七月の「ご奉公のポイント」

一、夏期参詣

7月1日(木)～7月31日(土)までの31日間開催されます。勤行は

7時から8時30分、御法門は7時45分からです。御供養の用意もあります。朝参詣が出来ない

お看経をさせていただけと、気になっていた事の解決策が思い浮かぶ事があります。これからも、ライブ朝参詣を続けていきたいです。

6月の寺内予定

日 程	行	事	時刻
1日～7日		開講本旨再興祈願朝参詣週間	
1日	火	開講本旨再興祈願総講	10時半
5日	土	運営会議	9時半
		財務委員会	10時半
		評議委員会	11時半
6日	日	開講本旨再興祈願口唱会	中止
		若い人の口唱会	中止
		開導会奉修費・御花料・御供米料締切	
12日	土	開導会分散参詣 当番都中里連合	7時
		連合幹事会	中止
		後続者育成連絡会	中止
		評議委員会 → 5日(土) 11時半に変更	変更
13日	日	高祖大士御命日総講	10時半
		開導会分散参詣 当番都渋谷港及び千葉連合	10時半
		信徒講習会①→中止	中止
		聞信寺団参バス申込締切	中止
		開導会無事奉修祈願朝参詣週間(13日～20日)	
14日	月	開導会分散参詣 当番目黒世田谷連合	7時
15日	火	開導会分散参詣 当番品川連合	7時
		信徒講習会②→中止	中止
16日	水	開導会分散参詣 当番かながわ連合	7時
17日	木	開導会分散参詣 当番西部連合	7時
		夏期参詣御供養御奉公者締切	中止
18日	金	開導会分散参詣 当番多摩連合	7時
19日	土	開導会分散参詣 当番杉並連合	7時
		開導会全体会議・準備ご奉公	中止
		三大会本堂大掃除(第三地区担当)	中止
20日	日	開導会(役中・事務局代表参詣)	7時
25日	金	門祖聖人御命日総講	10時半
26日	土	信徒講習会③→中止	中止
27日	日	団参・聞信寺(静岡)開導会;担当第三地区	中止
		男性信徒御講申込締切	中止

六角堂にてこの1年を振り返る奉告文を奏上

令和3年4月18日^日、7時から本堂にて日尚上人祥月御命日法要が奉修されました。今年は、コロナ禍のため、次ページの行事報告の通り、分散参詣として連合ごとに御参詣をさせていただきました。その後、御導師、事務局関係者など代表により六角堂にて奉告式が行われました。

六角堂奉告文

昨年二月頃から始まった、新型コロナウイルスの感染拡大により、現在までに国内に累計51万人を超える感染者が発生しました。感染防止策として全国に緊急事態宣言が発出され、外出自粛の要請があり、止む無く妙應寺も三月、四月と閉門し、諸行事や御講奉修等の活動を停止しました。七月からは、お寺参詣や御講奉修を再開しましたが、現在も新型コロナウイルス感染対策に伴う制約は続いています。

昨年八月は日晨上人御三十七回忌を迎える筈でしたが、コロナ禍の最中に一堂に会することが不適当と判断されたため、奉修を見送りました。本年八月には、三十七回忌法要を奉修出来る見通しとなり、それを記念して五月に「寂光の道しるべ」を発刊する予定です。日晨上人が晩年に精魂込めて作成された、宗風十項目に沿って御教歌を選び、信者の振舞の大切さを広く伝えることをもって、報恩御奉公とさせていただきます。

一方、五月からは妙應寺の活動や歴史を広く世間に知ってもらう目的で、YouTube^{ユウチューブ}妙應寺チャンネルを開設し、ラインによって朝参詣や御講奉修の様子を、ライブ映像で送信するなどの広報活動を始めました。妙應寺チャンネル登録者は三百名を超え、ライン登録者は二百名になりました。引き続き宗外者への下種結縁を意図して、これらの広報活動を続けてまいります。

我々末弟の微意をご照覧ください。一層の御冥加を賜らんことをお願い、奉告とさせていただきます。

佛立本旨講妙應寺

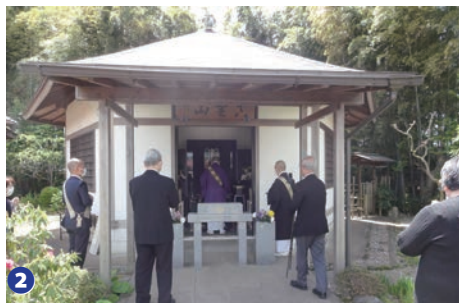
住職日在 合掌

令和3年4月行事報告

日 程	行 事	時 刻
1日～7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間	
1日	木 開講本旨再興祈願総講 地区・連合・教区・事務局辞令伝達式 令和3年度ご奉公の誓い（信徒代表）	10時半
3日	土 運営会議 新参事会 開導会奉修本部会議	9時半 中止 中止
4日	日 評議員会（正・副議長選挙） 開講本旨再興日尚上人祥月御命日法要 奉修費奉納、御塔婆締切	中止
10日	土 日尚上人祥月御命日分散法要 当番 多摩連合 連合幹事会 後続者育成連絡会	7時 中止 中止
11日	日 日尚上人祥月御命日法要 分散参詣 当番 渋谷港	7時
12日	月 日尚上人祥月御命日法要 分散参詣 当番 都中里	7時
13日	火 高祖大士御命日総講 日尚上人祥月御命日法要 分散参詣 当番 杉並	10時半 10時半
14日	水 日尚上人祥月御命日法要 分散参詣 当番 目黒世田谷	7時
15日	木 日尚上人祥月御命日法要 分散参詣 当番 品川	7時
16日	金 日尚上人祥月御命日法要 分散参詣 当番 かながわ	7時
17日	土 開導聖人御命日総講 日尚上人祥月御命日法要 分散参詣 当番 西部	10時半 10時半
18日	日 日尚上人祥月御命日法要 （併修 佛立本旨講創立記念式） 六角堂奉告式	7時 10時半
25日	日 門祖聖人御命日総講 令和2年度後期納金表提出締切	10時半
29日	木 立教開宗記念5時間口唱会 ※この日、長野教区・Tさん、Yさんは「ご自宅口唱会」を行いました	中止



①本堂での法要・お焼香



②六角堂での一年間の奉告

御宝前のお給仕にゆくて感謝したゆくてび



◇清々しい気持ちに◇

大井大森教区

Wさん

父が年末の31日は、仕事も休みとなり、朝から時間をかけて、御宝前のお仏器を一つ一つピカピカに磨き上げる事が、年中行事なっていました。その時は、私たち子供達も手伝わせてもらい、全て終えると子供ながらも、とても清々しい気持ちになった事を思い出します

◇まずお戒壇をきれいに◇

都教区

Sさん

姉（当時55歳）が、くも膜下出血で倒れました。御宝前にお願

するしかありませんが、気持ちが揺らぎ、まさか？まさか？とお看経に身が入りません。

姉の見舞いに行つた帰りに姉の家に寄り、床の間からお戒壇をだし、手の届かないお戒壇周りの大掃除をしました。御本尊様も丁寧に確認しながら、おチリ払いをさせて頂きました。

姉のその後の経過は順調で、約1ヶ月で退院が出来ました。姉は現在77才。「ご利益を頂いた！有難い!!」と朝夕のお看経を現在に至るまで1日も欠かさず続けるようになってきました。

私も、何か本当に困って苦しい時は、まず、御宝前のお掃除をさ

せて頂いてからお看経を上げるようにしています。そうすると、気持ちも素直になれて雑念も湧かずにお看経があげれる事が出来ます。

◇御宝前の引き出しに◇

目黒教区

T美さん

娘が病気の時、私の家の御宝前の部屋からチインと音がしましたので覗くと、孫が一生懸命拜んでいました。後で聞いたら、「ママの病気が治るように」とお看経を上げていたとの事。分からないながらも、小さい子が親やお看経やお給仕の姿を見ていて、ママの事を心配して拜んでくれたのだと、胸がいっぱいになりました。

◇ご奉公を見つめなおすと◇

多摩教区

Nさん

平日のお給仕は、出勤前に済ませたい家事が優先でした。そこで「お給仕第一」が実践されていない事に気がつき「家事を残して仕事に行くわけにはいかない」と考え、以前とは逆に身支度を整えてお給仕をしてから家事をするように改良しました。

すると、今まで自分では無理だと思っていた事が簡単に解決。先にお給仕をする事によって効率よく家事を進める事ができようになりました。今回のことで娘にもお給仕の喜びを感得してもらうために、花器のお水の入れ替えを、ご信者のご利益談を交えて勧めた所、快く引き受けてくれました。



以前、轉教にお寺の本堂に献華をしようとして書かれていました。父母の回忌の時に奉納させて頂くことにしました。私や家内の両親も信者でしたので、本堂の献華は喜んでもらえると思い回忌だけでなく、祥月命日の時にもさせて頂こうと思いました。子供の健康や学校生活を楽しんでいる孫達のことを、自宅の御宝前とお寺の本堂の御宝前をお願いさせて頂いているので、喜んで献華奉納させて頂いています。

(所沢教区 Oさん)

寂光の道しるべ二

平成24年に日常信行の道しるべとして御導師より賜った「寂光の道しるべ」を使つたご奉公は9年目を迎えました。

6頁奉告文の通り、日晨上人御三十七回忌を記念して、装いも新たに、続編「寂光の道しるべ二」が編纂され、4月末に全信徒に配布されました。

6月からご法門で使われます。常に携帯して、私たちの信行の道しるべとして活用させていただきますましよう。

何も無い事の幸せ

私は、マンションの清掃の仕事をしています。通常の清掃に加えて、コロナ対策として消毒作業も増えました。

住民の方々からは、「ご苦労さま」「いつもありがとうございます」「励みになっています」。

今、色々ある中で、こうして元気に働ける所があるというのは、ありがたい事だと思えます。休みの日には、主人が六角堂に車に乗せていってくれます。

六角堂のお講師にも「送り迎えをしてもらって有り難いですね」と言われます。

千葉中央教区 Oさん

家の御宝前のお花や、お盛り物のことも気にかけて、買ってきてくれて有り難い事だと思います。前に主人が、「何もなくて

肝腫瘍は消えたけど

大井大森教区 Hさん

でも、こうして暮らせるという事は、幸せな事だ」とつくづく言っていました。
これも、ご信心のお陰だと思えます。これからも、お参詣ご奉公に頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

平成31年4月、人間ドックのエコーで肝臓に腫瘍が発見されました。総合病院で改めて検査すると、肝細胞癌ということでした。B型肝炎でも、二十数年来安定していたはずの数値が、悪化していて非常にびっくりしました。

令和元年6月に8時間かけて、肝臓の35%を除去する手術をしました。2ヶ月ぐらいたら、今度は左側に腫瘍がみつかり、放射線治療をしました。
去年の3月にも、もう一度手術を受け、肝機能の数値が高いということで、抗がん剤を飲み

続けました。すると食べられなくなり、体重も5キロほど落ちました。去年の12月、CTの検査では、肝臓から腫瘍がなくなっていました。3月の検査では、完全に腫瘍はなくなつたと言われましたが、再発性が高い

孫の御本尊拝受

孫が御本尊を拝受しました。とても嬉しいことです。

自宅から会社へは時間もかかり、通勤が大変不便なので、千葉にマンションを借りて通っております。

そして就職して一年。一応仕事に慣れる頃ですが、大学での文科系と異なり、医療器具製造

ので、完治とは言えないそうです。

今後も検査には行かないといけないのですが、それでもここまでこられたのも、皆さんの応援祈願のおかげでした。

所沢教区 Kさん

販売会社に就職したため、様々な苦労があり、いつでもお看經をいただける御本尊を拝受したいと、この2月に言われました。早速ご本尊をこの6日に奉安させていただきました。

御講師にもご足労いただき、お看經後、お話しをいただきました。仕事がなかなか覚えられ

ない、先輩との関係がギクシャクしているなど、特に今年に入ってから、やめたくなくなったりもしていたといえます。

お講師より、ご法様にすぎりきり、毎日、御本尊の前でお看經をいただき、関係有縁無縁の諸精霊のご回向をさせていたたくと良い、そして自らの心の持ちようを素直にすると良い、などと教えていただき、それまで胸の底にわだかまっていた嫌な思いがスーッと薄れていき、ホツとしたと言います。きっとこれから良い仕事、良い生活ができるようになるでしょう。そしてより良い信者に育っていく事でしょう。

家族が揃つことは少ないけど

多摩教区 Sさん

コロナ禍に見舞われて、一年が経とうとしています。そんな中、家族全員、元気に無事に過ごせている事が、何よりのご利益だと感じています。

息子二人は、それぞれに独立しておりますので、家族4人がそろろう事は少なくなりました。が、それぞれの場所で元気に過ごしている事は、本当に有り難い事です。長男はこの一年、週3回のペースで在宅勤務となり、時間に余裕ができた事でゆとりのある毎日を過ごしているようです。次男は、昨年の4月に最初の緊急事態宣言の最中に就職してどうなることかと心配

していましたが、上司や同期の仲間に恵まれて、今では楽しく充実した毎日を過ごしているそうです。

夫は、教育関連の部署にいたためにコロナの影響で、忙しく大変な時期もありましたが、おかげさまで、いつも大事に至らずに色々な局面を乗り越える事ができています。私も小学校での仕事が、2年目を終えようとしています。が、楽しくやりがいのある日々を過ごす事ができています。

毎月、月初めには家族全員の身体健全、勤務成就のご祈願と関係有縁無縁のお塔婆をずつ

と、あげさせていただいておりませんが、これからも油断することなく続けていきたいと思えます。また、日々感謝の気持ちを忘れずに、朝夕のお看経やご奉公を怠らずに毎日を大切に過ごしていきたいと思えます。

最後になりましたが、コロナ禍のなかでも、こうしてお講席を奉修できたり、お参詣させていただける事は、お導師、お講師、事務局の方々のご尽力と工夫のおかげと感謝いたします。YouTubeやLINEのライブ配信など、今までは想像すらできなかった色々な手立ても増えて、コロナ以前の世界に戻った時には今まで以上に幅広いご奉公ができると思うと未来に明るい光を感じます。

家での御看経の御利益

板橋教区 Nさん

我が家の一日の始まりは、目

感謝いたしております。

覚めてから身支度をしてから、
まず一番にする事は、御宝前に
向かって「今日も家族一同が
命を授かりありがとうございます

まあ、のんびりと過ごしてご
奉公していこうかな？と思つて
いた矢先に、昇降機関係の仕事
があると話を持ってきてくれま

す。火盗病不慮の諸難を免れて

がある

お塔婆の大切さを思う

杉並教区 Iさん

如説信行弘通成就のお願い」を
言上し、御宝前のお給仕をさせ
ていただき、お看経を頂いてか
ら、お寺参詣を習慣としてきま
しました。

パワハラというものを目の当
たりにして過ごす日々でした。

続けてきたおかげで、家族の

自分は何か出来ないものか？と

皆が大きな病にもかからず、事
故にもあわず、泥棒にもあわず、

思い悩んだ末に「そうだーその
方の関係有縁無縁のお塔婆をさ

オレオレ詐欺にもあわずに過ご
せてきたのは、家でのお看経を

せていただく事が、自分にでき
る事だ」と気づきました。

愚直なまでに頂いてきたお陰と

お塔婆を上げさせて頂いて、

した。誠にありがたい事でした。
勤め先も小川町と自宅から1
時間以内で行けるところで、定
年した翌日から勤務して下さ
い、という事でした。今でもそ
のまま働けているので嬉しく思
います。

少し経った頃、上司の激しさが
変わってきました。そして、あ
る日、退職されました。

パワハラの上司には、辛い思
いもありましたが、有縁無縁の
お塔婆をさせて頂いた事で、い
つか、ご信心にご縁ができたら



六角堂のつつじ（4/18 撮影）

★こどもたちの会★

「これ一筋という純粋さがものをいう」

<p>自分の力を過信して...</p> <p>自分に願う事を忘れる迷いの心など!</p>	<p>お題目で必ず乗り越えるぞ〜!</p> <p>①もしも病気に合えば苦しんでしまっても</p>
<p>妙法蓮華經を信じているのに、苦しい心をときめかせたり、他宗の本尊の心を惹かれたりするの謗法だよ。</p> <p>⑦ ついつい占いか見ちゃうのよね</p>	<p>南〇〜經...</p> <p>②反対に迷いの気持ちがあると、</p>
<p>信者は紛らわしい物もあつめて一切近寄せない強い気持ちが大大事だよ!</p> <p>⑧ その決意がどんな苦しみも、喜びに変えるのよ!</p>	<p>法を謗ると書いて「謗法」と言います。</p> <p>③ 仏の教えに北背仰心を汚す事を、</p>
<p>⑨ 病氣や災難などは、苦しむも必ず乗り越えられると信じれば、克服できます。</p>	<p>感謝の心で妙法を唱えているつもりでも...</p> <p>④ 喜んで唱えられない急りの心</p>
<p>夢中になってお題目を唱えて、涙山の喜びを頂きましょう!!</p> <p>⑩ 一筋にお唱えさせて頂きます!!</p>	<p>どんな問題にも...</p> <p>⑤ お守りが頂けると信じ切れない疑いの心。</p>

※御教歌：謗法といふ事なくば何事も信心するにさはりなき也

4月18日(日)本堂にて日尚上人ご祥月法要、佛立本旨講創立記念式奉修後、六角堂奉告式へ代表参詣をさせて頂きました。六角堂は平成19年10月1日竣工式建立で、今年14年が経過いたします。

皆様と共に、日尚上人ご靈廟六角堂ご弘通隆昌発展の為、ご奉公をさせて頂きましよう。

事務局長 山本久男



轉教

令和3年6月1日発行 第23巻第6号 通算256号
編集兼発行人 山本久男
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺
〒113-0021 東京都文京区本駒込6-6-11
TEL 03-5319-3490 FAX 03-5319-3491



<http://myooji.com>



info@myooji.com

題 字：水谷日尚上人